

放射性セシウムが含まれた稲わらを給与された
 可能性のある牛肉の流通について（第9報）

事例1

1 放射性物質が含まれた稲わらを飼料として与えていた可能性がある岐阜県の牛が出荷された件で、そのうちの1頭の牛肉の一部が奈良市内の飲食店に流通していることが、岐阜県からの情報提供で判明しました。本市が調査した結果をお知らせします。

2 当該牛肉の個体識別番号と流通経路

個体識別番号	と畜日	と畜場	施設	仕入日	仕入数量	残数量	備考
12537-56652	5月9日	岐阜県	飲食店	6月7日	22.4kg	約13kg	収去検査にて検査中 結果が出るまで残数量全て 留め置き中

当該牛肉にかかる放射性物質による汚染の有無は確認されておりませんが、収去検査にて検査中です。

事例2

1 放射性物質が含まれた稲わらを飼料として与えていた宮城県の牛が出荷された件で、そのうちの1頭の牛肉の一部が奈良市内の飲食店に流通していることが、新潟県からの情報提供で判明しました。本市が調査した結果をお知らせします。

2 当該牛肉の個体識別番号と流通経路

個体識別番号	と畜日	と畜場	施設	仕入日	仕入数量	提供状況
02405-67158	4月20日	新潟県	飲食店	5月5日	209.2kg	すべて提供済み
				5月13日	205.2kg	

当該牛肉にかかる放射性物質による汚染の有無は確認されていません。

今後も市内への流通が確認されれば直ちに流通調査を行い、市民の皆様へ情報提供していきます。